同友月報

№360　令和５年６月５日発行　　同友クラブ HP　http://www.doyu-club.com

同友クラブ創設 60 周年記念式典

■開催日：11 月 19 日（土）　■主管：実行委員会　■委員長：中原　智行　■開催地：ダイヤモンドホール

特別功労者表彰
関 正夫 筑西市名誉市民

記念品贈呈
マンガ板谷波山

来賓挨拶
大井川和彦 茨城県知事

同友クラブ創設60周年記念事業では、3つの事業を展開しました。まず、板谷波山生誕150周年記念特別展において記念フラッグ製作に協賛し、下館駅北口駅前通りに飾られました。この展示によって板谷波山先生の偉大さを再確認し、筑西市民としての誇りを感じることができました。次に漫画『板谷波山』を筑西市内の小学生4700人全員に配布しました。3月には下館小、竹島小でこの漫画を使って授業を行っていただきました。3つ目は11月19日に行われた創設60周年記念講演・式典開催です。当日は記念式典のほかに高市早苗経済安全保障担当大臣の記念講演が行われ諸先輩や須藤筑西市長他の来賓の方々にも出席いただきました。この式典を通じて同友クラブの方向性として環境宣言も発表しました。その後の祝賀会では大井川茨城県知事も駆けつけて下さり、歴代会長からも思い出話を披露していただきながら和やかな雰囲気で盛り上がりました。この60周年記念事業を通じて、次の目標として70周年の開催を目指し、同友クラブの絆を深めることができました。最後に出席いただいた皆様、支えてくださった同友クラブ諸先輩方、メンバーに心より感謝申し上げますとともに、今後ともご指導ご協力のほどよろしくお願いいたします。

12月例会　創設 60 周年記念　年忘れお疲れ様会

■開催日：12 月 17 日（土）　■主管：スタッフ　■開催地：ホテルニューつたや

創設60周年関連事業が行われた2022年を締めくくる12月例会を、第8波と言われる新型コロナウィルス感染者が増えている中ではありましたが、行動制限を行わない政府方針もあり、年忘れお疲れ様会として開催させていただきました。
当日は37名の方に参加いただき、参加者それぞれが持ち寄った品物でビンゴを行ったりして、楽しく盛り上がることができました。今回家族の参加は4名のみでしたが、会員限定よりもにぎやかな雰囲気を作り出してくれたと感じます。
最後に例会開催にあたりご協力、ご参加いただいた会員、ご家族、関係の皆さま、少ない人数で例会主管を担っていただいたスタッフに感謝し報告とさせていただきます。

●創設 60 周年記念事業開催である 2022 年を締めくくるにぎやかな年忘れお疲れ様会となりました。

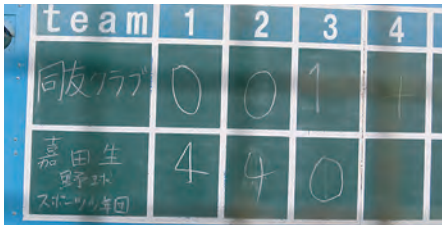
●大吉委員長の家族も参加してくれ、和やかで楽しいひと時となりました。

1月例会　筑西市ホストチームに向けた元プロ野球選手による野球教室

■開催日：1月22日（日）　■主管：未来創造委員会　■委員長：大吉 真琴　■開催地：旭ヶ丘球場

●嘉田生野球スポーツ少年団と同友クラブのエキシビションマッチ。バッターは大吉委員長

●現役スポーツトレーナーから怪我を防止するストレッチをレクチャーしてもらいました。



●残念ながら結果は8対5で負けましたが良い試合となりました。

●父兄からお礼を贈呈

今年は三年ぶりに、第35回「関東選抜しもだて学童野球大会」が開催できましたが、新型コロナウイルスの蔓延により、近年は大会や練習を含めた活動が制限されてしまった状況を鑑み、未来の子供たちの健康維持、スポーツ離れを防ぐ一助となるよう元プロ野球選手を招いた野球教室を開催致しました。また、同友クラブ会員に向けては、現役スポーツトレーナーから怪我を防止するストレッチをご教授頂きました。

更には、第35回大会を勝ち抜いた嘉田生野球スポーツ少年団とのエキシビションマッチも開催致しました。

当日は天候にも恵まれ、選手達の指導を熱心に聞き入る姿が印象的でした。

また、ストレッチの重要性を改めてご指導頂き、今後のスポーツに於ける事前準備として大変参考になったと思います。エキシビションマッチに於いては会員の皆様の活躍で善戦することができ、リフレッシュと楽しさを感じられた時間になったと思います。

最後に、ご協力頂いた方々、ご参加頂いた会員の皆様に感謝申し上げ報告とさせて頂きます。

園部 聡 氏（元オリックスバッファローズ野手）　塚原 頌平 氏（元オリックスバッファローズ投手）　長峰 昌司 氏（元中日ドラゴンズ投手）　粟野 卓 氏（スポーツトレーナー）

2月例会　大井川知事を囲んでの合同新年会

■開催日：2月15日（水）　■主管：総務広報委員会　■委員長：藤澤 和成　■開催地：ホテルニューつたや

県政の課題と今後の展望について具体的な計画をもとに詳しく説明して下さいました。

毎年恒例の大井川かずひこ茨城県知事を囲んでの合同新年会を開催しました。
知事のスケジュールが過密であったため知事と懇談する時間は短かったですが知事が語る茨城県の現状と将来像に参加者全員聞き入っていました。
とても良い機会だったと思いますが来年からの開催方法については慎重な議論が必要です。

●新しい年の始まりに、お互いの絆を深め、団結の誓いを交わしました。

●美味しい食事とお酒で日常の喧騒を忘れ、共に笑い楽しむことで心を満たすことができました。